

決算特別委員会記録（第2号）

令和6年9月19日 木曜日 午前10時00分開議

竹 田 陽 一 委員長 平 井 直 之 副委員長

出席委員（14名）

1番	平 井 直 之	委員	2番	鈴 木 英 則	委員
4番	鈴 木 裕	委員	5番	鈴 木 悟 司	委員
6番	鈴 木 一 則	委員	7番	渡 部 正 之	委員
8番	竹 田 陽 一	委員	9番	内 谷 邦 彦	委員
10番	渡 部 秀 樹	委員	11番	浅 野 敏 明	委員
12番	金 子 豊 美	委員	13番	平 進 介	委員
14番	梅 津 善 之	委員	15番	今 泉 春 江	委員

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	齋 藤 環 樹	副 市 長
竹 田 利 弘	政策推進参与	高 石 潤 一	危機管理参与
新 野 弘 明	総務参事兼地域づくり推進課長	梅 津 義 徳	厚生参事兼福祉あんしん課長
渡 邊 恵 子	総合政策課長	三 瓶 仁 之	総務課長併選挙管理委員会事務局長 併監査委員事務局長
鈴 木 和 夫	財 政 課 長	菊 地 千 賀	会計管理者兼税務課長兼会計課長
逸 見 睦 子	市 民 課 長	鈴 木 幸 浩	健康スポーツ課長
高 橋 仁	子育て推進課長	吉 川 幸 代	総合政策課秘書・広報担当課長
桑 嶋 徹	総務課危機管理担当課長	梅 津 宏 明	代表監査委員
土 屋 正 人	教 育 長	青 木 邦 博	技 術 参 与
赤 間 茂 樹	産業参事兼商工振興課長	佐 藤 久	建設参事兼上下水道課長
竹 田 洋	教育次長兼学校教育課長	高 橋 嘉 樹	農林課長併農業委員会事務局長
竹 田 祐 子	新産業団地整備課長	洪 谷 和 志	観光文化交流課長
若 月 由 紀	建 設 課 長	高 世 潤	教育総務課長兼給食共同調理場長
塚 田 恵 美 子	健康スポーツ課 健康推進担当課長	渡 部 和 喜 子	福祉あんしん課 長兼介護・地域包括支援センター担当課長
丸 山 邦 昭	観光文化交流課 観光交流担当課長	丸 川 康 博	消 防 主 幹

事務局職員出席者

鈴木敏久	事務局長	小林克人	副主幹兼補佐
小阪桃子	議事調査主査	安達洋司	技士

本日の会議に付した事件

- 認 第 1 号 令和5年度長井市歳入歳出決算認定について
- 認 第 2 号 令和5年度長井市水道事業会計決算認定について
- 認 第 3 号 令和5年度長井市下水道事業会計決算認定について
- 議案第47号 令和5年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 議案第48号 令和5年度長井市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

開 議

○竹田陽一委員長 おはようございます。

これから決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。

よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る9月4日の本会議において決算特別委員会に付託になりました決算3件及び関連議案2件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計決算及び関連議案の概要について説明を求めます。

認第1号 令和5年度長井市歳入歳出決算認定について

○竹田陽一委員長 まず、認第1号の令和5年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

菊地千賀会計管理者。

○菊地千賀会計管理者 おはようございます。

認第1号 令和5年度長井市歳入歳出決算認定につきまして、私からは一般会計に係る決算の概要について申し上げます。

決算書の41ページをお開き願います。歳入でございます。

これから申し上げますのは、令和5年度の収入済額でございます。また、増加、減少につきましては、令和4年度との比較でございます。

1款市税でございますが、個人市民税は営業所得や給与所得等の伸びにより1.3%の増加と

なりましたが、法人市民税においては、今般の物価高や円安の影響により、製造業を中心として12.3%の減少となっており、市税全体としては0.9%減少の31億2,416万9,891円となりました。予算現額に対する収入率は100.2%で、調定額に対する収納率は99.5%、歳入全体に占める構成比率は0.5ポイント減少し、13.9%となりました。

なお、不納欠損額につきましては192万8,635円、収入未済額は1,453万492円でございます。

次に、43ページ、2款地方譲与税は1億5,812万1,000円で、0.9%の増、44ページ、3款利子割交付金は82万1,000円で、20.0%の減、4款配当割交付金は993万8,000円で、11.4%の増、5款株式等譲渡所得割交付金は1,195万8,000円で、91.0%の増でございます。

45ページ、6款法人事業税交付金は5,044万8,000円で、7.6%の増、7款地方消費税交付金は6億8,743万7,000円で、1.5%の減、8款環境性能割交付金は1,716万8,000円で、24.3%の増でございます。

46ページ、9款地方特例交付金は3,061万1,000円で、18.2%の増となりました。これは新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の増加によるものでございます。

47ページ、10款地方交付税は51億3,285万円で、0.9%の減でございます。歳入全体に占める構成比率は0.8ポイント減少し、22.8%となりました。

11款交通安全対策特別交付金は249万2,000円で、20.4%の減、48ページ、12款分担金及び負担金は6,412万5,278円で、4.6%の増、49ページ、13款使用料及び手数料は1億3,422万591円で、12.0%の増でございます。

53ページをお開き願います。14款国庫支出金は42億41万1,216円で、0.8%の減となりました。1項の国庫負担金では、特に、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金が53.9%減